

第 1 章 春日井市の環境行政

環境基本計画の概要

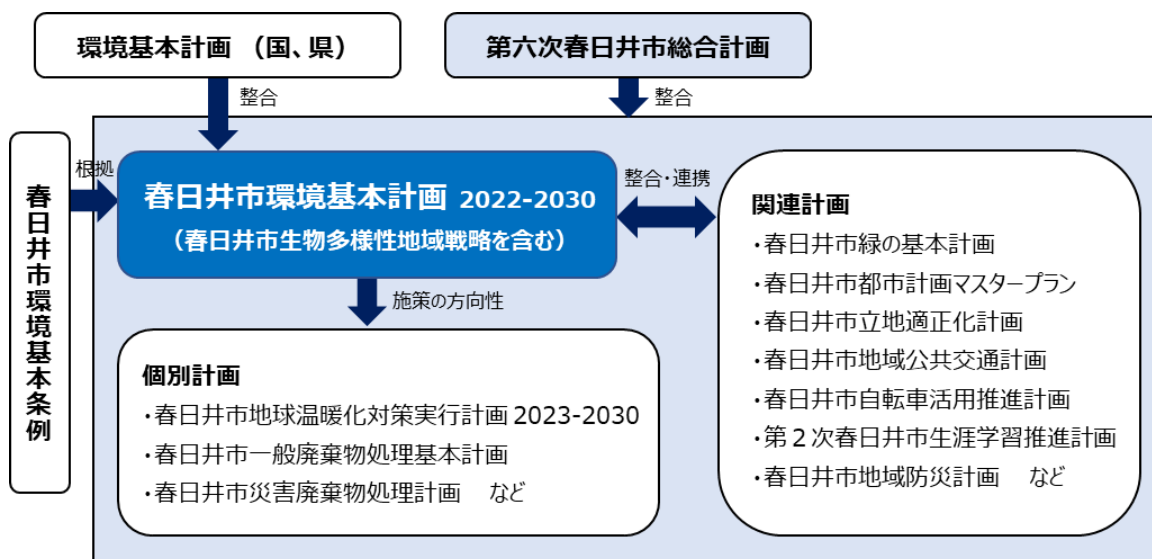
環境基本計画とは

春日井市の豊かな自然環境や生活環境を守り、かけがえのない地球環境を次世代に引き継いでいくことをめざし、市民・事業者・市が自主的かつ積極的に環境の保全等に取り組むとともに、相互に協力し、連携する考え方を明らかにしたものです。

計画期間

2022 年度から 2030 年度までを計画期間とし、長期的に 2050 年を展望します。

計画の位置付け



環境像

豊かな自然と暮らしが調和する 環境にやさしいまち かすがい

～わたしたちの未来と地球のために～

施策の体系

環境像を実現するため、5つの環境目標を掲げ、それぞれの環境目標の達成に向けた施策の柱とその具体的な施策を定めています。

環境目標1「環境学習・パートナーシップ」は、環境学習により市民・事業者の意識を高め、市民・事業者・市が連携・協働して、新たな課題を解決することを幅広く推進していくため、全体目標とします。

全体目標・環境目標 1

環境学習・
パートナーシップ



- 1 各世代に応じた環境教育・環境学習の充実
- 2 誰もが参加できる環境保全活動の充実

環境教育・環境学習の推進
環境情報の共有と発信
環境保全活動・協働取組みの推進

環境目標 2

低炭素社会



- 1 低炭素社会の実現
- 2 気候変動への適応

省エネルギー活動の推進
低炭素まちづくりの推進
気候変動への適応の推進

環境目標 3

自然環境



- 1 生物多様性の保全
- 2 緑の保全と創出

多様な生き物の生息・生育環境の保全
生物多様性を支える人材の育成
水や緑の保全
緑豊かなまちづくりの推進

環境目標 4

循環型社会



- 1 循環型社会の実現
- 2 廃棄物の適正処理

啓発等によるごみ減量の推進
4 R の推進
効率的なごみ処理による低コスト化
安全で安定的な処理施設の確保
災害廃棄物の適正処理

環境目標 5

都市環境・
生活環境



- 1 環境と人にやさしいまちづくり
- 2 良好な生活環境の確保

快適な生活のための基盤整備
多様な交通手段が選択できるまちづくり
公害防止・環境負荷の低減
上下水道の維持管理
合併処理浄化槽への転換促進

指標

環境目標ごとに目標の達成状況を示す達成指標と、達成指標の実現に向けた具体的な行動を示す個別指標を設定しています。

計画の推進

市民・事業者・市のそれぞれが積極的に環境活動を行っていくことが重要です。

「かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議」を中心に、市民・市民団体・事業者・市などが、幅広く参加、連携して、本計画を推進していきます。

環境関連の主な動向

近年の主な動向（直近 5 年）

年	国際社会	国	愛知県	春日井市
2020		・気候危機宣言 ・2050 年カーボンニュートラル宣言	・レッドリストあいち 2020 及びレッドデータブックあいち 2020 公表 ・愛知県気候変動適応計画策定	・第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 ・都市計画マスタープラン策定 ・地域強靱化計画策定
2021	・ノーベル物理学賞（地球気候の物理モデルの開発）受賞 ・生物多様性条約第 15 回締約国会議(COP15)第一部開催 ・気候変動枠組条約第 26 回締約国会議(COP26)開催	・地球温暖化対策推進法改正（温室効果ガス 2050 年実質ゼロ） ・地球温暖化対策計画改訂 ・パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略策定（2050 年カーボンニュートラル実現）	・あいち生物多様性戦略 2030 策定 ・第 5 次愛知県環境基本計画策定	・地域公共交通計画策定 ・自転車活用推進計画策定 ・緑の基本計画策定 ・ゼロカーボンシティ かすがい宣言
2022	・気候変動枠組条約第 27 回締約国会議(COP27)開催 ・生物多様性条約第 15 回締約国会議(COP15)第二部開催	・省エネ法改正	・あいち地球温暖化防止戦略 2030 改定 ・愛知県廃棄物処理計画（愛知県食品ロス削減推進計画）（2022 年度～2026 年度）策定	・環境基本計画 2022-2030 策定 ・公共施設等マネジメント計画改定
2023	・「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 6 次評価報告書」採択 ・気候変動枠組条約第 28 回締約国会議(COP28)開催 ・G7 札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合開催	・生物多様性国家戦略 2023-2030 策定 ・GX 推進戦略策定 ・気候変動適応法改正		・第六次総合計画改定 ・地球温暖化対策実行計画 2023-2030 策定 ・第 2 次生涯学習推進計画改定
2024		・第六次環境基本計画策定		・春日井市立地適正化計画一部改定 ・第 4 次春日井市産業振興アクションプラン策定 ・春日井市役所地球温暖化対策行動指針改定 ・春日井市一般廃棄物処理基本計画策定

第2章 環境目標の達成に向けた施策の展開

環境目標の指標一覧

【進捗状況の見方】

-  目標を達成、または目標達成に向けて順調に進んでいます。
-  改善傾向にありますが、さらなる努力が必要です。
-  改善の傾向にありません。

環境目標		指標	前回値 (2022 年度)	最新値 (2023 年度)	目標値 (2030 年度)	進捗 ^{※3} 状況	市関連計画
1 環境学習・ パートナーシップ	達成	☆環境まちづくり参加人数 (総人口比)	21.1%	22.4%	維持(16.9%)		－
	個別	☆青空教室、出前講座の参加人数 [延べ]	88,956 人	94,461 人	120,000 人		－
		☆自然環境の保全を行う市民団体などの 会員数 [延べ 単年度]	552 人	572 人	700 人 (2026 年度)		第六次総合計画
		環境に配慮した事業所数 [延べ 単年度]	147 事業所	集計中	増加		－
2 低炭素社会	達成	温室効果ガス総排出量 (2013 年度比)	-19.2% (2021 年度)	集計中 (2022 年度)	－46%		地球温暖化対策 実行計画
		☆民生家庭部門 温室効果ガス排出 量 (2013 年度比)	-15.0% (2021 年度)	集計中 (2022 年度)	－66%		地球温暖化対策 実行計画
	個別	☆各世帯の1か月当たりの平均の電気 使用量	280kWh	276kWh	245kWh		地球温暖化対策 実行計画
		市役所エネルギー起源 CO ₂ 排出量 (公用車除く) ^{※1}	21,003t-CO ₂	集計中	15,863 t-CO ₂		市役所地球温暖 化対策行動指針
		☆災害への備えをしている家庭の割合	50.5% (2016 年度)	55.3% (2021 年度)	60.0% (2026 年度)		第六次総合計画
		☆熱中症の搬送人数	137 人	119 人	減少		－
		雨水流出抑制施設 [累計]	56 施設	56 施設	56 施設		－
3 自然環境	達成	自然環境への満足度	36.1% (2016 年度)	23.5% (2021 年度)	増加		第六次総合計画
		市内全体の緑被率	42.0% (2014 年度)	40.6% (2020 年度)	維持(40.6%)		緑の基本計画
	個別	☆自然環境保全活動推進員の委嘱人 数 (任期2年) [延べ]	226 人 (2021 年度)	249 人	350 人		生物多様性地域 戦略
		民有地緑化の箇所数を増やす (あいち森と緑づくり事業)	3 箇所	4 箇所	5 箇所		緑の基本計画
		☆アダプト・プログラム参加団体数	10 団体	9 団体	15 団体		緑の基本計画
		☆公園・緑地づくりのワークショップの実 施数 [累計]	2 公園	4 公園	10 公園		緑の基本計画

環境 目標		指標	前回値 (2022 年度)	最新値 (2023 年度)	目標値 (2030 年度)	進捗 ^{※3} 状況	市関連計画
4 循環型社会	達成	1人1日当たりごみ排出量	687 g	660 g	640g (2033 年度)		一般廃棄物処理 基本計画
	個別	☆1人1日当たり家庭系ごみ排出量	496 g	472 g	463g (2033 年度)		一般廃棄物処理 基本計画
		事業系ごみ排出量	21,470 t	21,070 t	19,600 t (2033 年度)		一般廃棄物処理 基本計画
		☆ごみ出しルールやマナーが守られているごみステーションの割合	88.0%	89.0%	90.0% (2024 年度)		第六次総合計画
		1人当たりごみ処理費用	14,741 円 (2021 年度)	14,292 円 (2022 年度)	11,131 円 (2028 年度)		旧ごみ処理基本 計画
		資源化率 (事業者による資源化量含む)	21.8%	22.4%	28.0% (2033 年度)		一般廃棄物処理 基本計画
5 都市環境・生活環境	達成	交通の利便に対する満足度	2.53 (2016 年度)	2.86 (2021 年度)	2.80 (2025 年度)		地域公共交通計 画
	個別	環境基準達成率（大気・水質・騒音）	12 項目中 10 項目達成	12 項目中 10 項目達成	項目ごとに 100%達成		-
		☆市内バス ^{※2} の年間利用者数	4,043 千人 (2022 年度)	4,853 千人 (2023 年度)	5,415 千人 (2025 年度)		地域公共交通計 画
		基幹的公共交通の人口カバー率 (居住誘導区域)	65.7% (2010 年度)	65.3% (2020 年度)	65.5%以上 (2036 年度)		立地適正化計画
		自転車通行空間の整備延長【累計】	32.1km	35.2km	53.9km (2023 年度)		自転車活用推進 計画
		汚水処理人口普及率	88.5% (2021 年度)	88.6% (2022 年度)	95.0% (2026 年度)		第六次総合計画

※1：電力会社が供給した電力量と排出係数により算出した値から、排出クレジットや固定価格買取制度に伴う調整等を反映した値

※2：名鉄バス及びかすがいシティバス

※3：データが得られた最新年度時点での評価

☆：市民の努力が反映される指標

【延べ】：毎年度加算され、出前講座と青空教室ともに参加しているなど重複がある値

【延べ単年度】：単年度の値だが、複数の市民団体に加入しているなどの重複がある値

【累計】：毎年度加算され、重複がない値

下線部：市関連計画の改定または策定に伴い目標値等を変更しています。

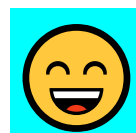
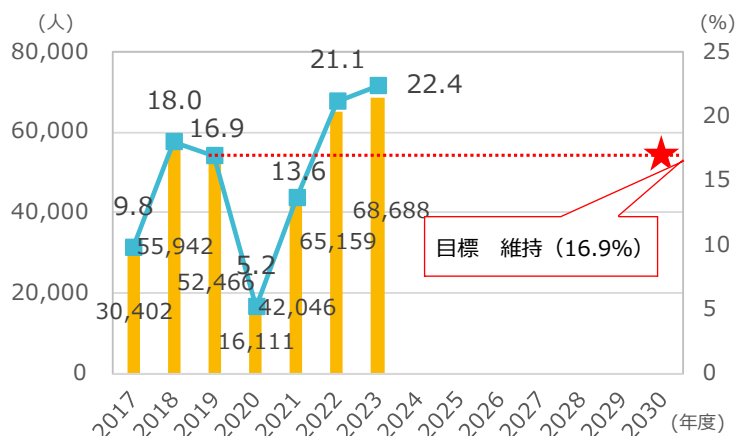
全体目標・環境目標1 環境学習・パートナーシップ



環境について学び、市民・事業者・市が連携・協働して環境にやさしい行動を行うまちを目指します。

指標の進捗状況

達成指標 ☆環境まちづくり参加人数（総人口比）



2023 年度

22.4%

環境まちづくり参加人数は、前年度から増加し、目標値に達しています。

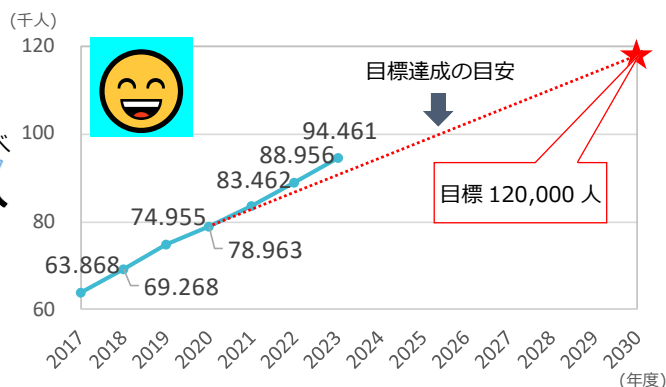
個別指標

☆青空教室、出前講座の参加人数 [延べ]

ごみの減量などについて学ぶ青空教室は、小学校 37 校、幼保育園 51 園で実施しています。

地球温暖化について学ぶ出前講座は、小学校等で 8 回実施しています。

2023 年度 延べ
94,461 人



個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況	市関連計画
☆自然環境の保全を行う市民団体などの会員数 [延べ 単年度]	552 人 (2022 年度)	572 人 (2023 年度)	700 人 (2026 年度)		第六次総合計画
環境に配慮した事業所数 [延べ 単年度]	147 事業所 (2022 年度)	集計中 (2023 年度)	増加 (2030 年度)		-

環境目標 2 低炭素社会



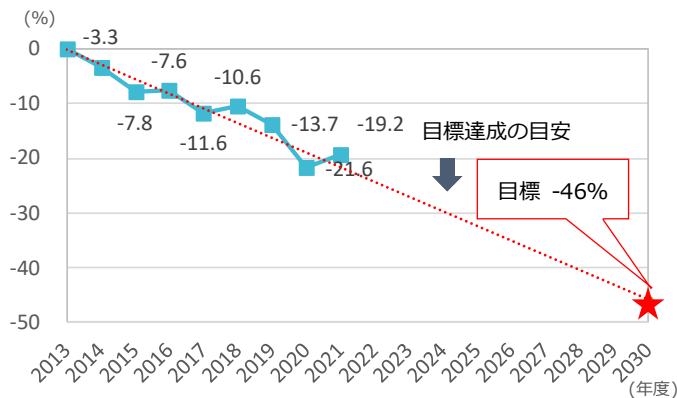
関連



省エネルギーの取組みが市民や事業者に定着した低炭素なまちをめざします。

指標の進捗状況

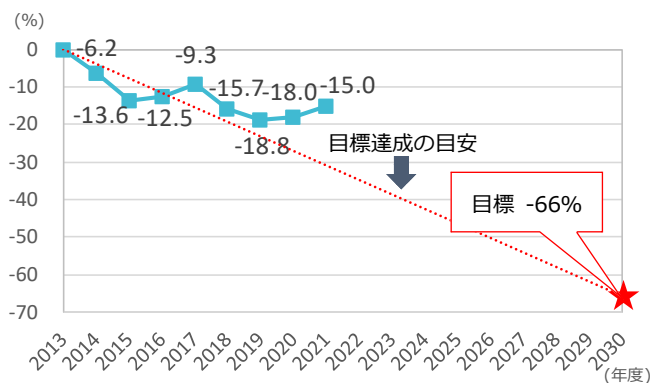
達成指標 温室効果ガス総排出量（2013 年度比）



2022 年度
集計中

2022 年度 集計中

☆ 民生家庭部門 温室効果ガス排出量（2013 年度比）



2022 年度
集計中

2022 年度 集計中

個別指標

個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況	市関連計画
☆ 各世帯の 1 か月当たりの平均の電気使用量	280kWh (2022 年度)	276kWh (2023 年度)	245kWh (2030 年度)		地球温暖化対策実行計画
市役所エネルギー起源 CO ₂ 排出量 (公用車除く) ※1	21,003t-CO ₂ (2022 年度)	集計中 (2023 年度)	15,863t-CO ₂ (2030 年度)		市役所地球温暖化対策行動指針
☆ 災害への備えをしている家庭の割合	50.5% (2016 年度)	55.3% (2021 年度)	60.0% (2026 年度)		第六次総合計画
☆ 熱中症の搬送人数	137 人 (2022 年度)	119 人 (2023 年度)	減少 (2030 年度)		-
雨水流出抑制施設 [累計]	56 施設 (2022 年度)	56 施設 (2023 年度)	56 施設 (2030 年度)		-

※1：電力会社が供給した電力量と排出係数により算出した値から、排出クレジットや固定価格買取制度に伴う調整等を反映した値
下線部：2024 年 3 月に「市役所地球温暖化対策行動指針」を改定したことに伴い、目標値を変更しています。

環境目標 3 自然環境



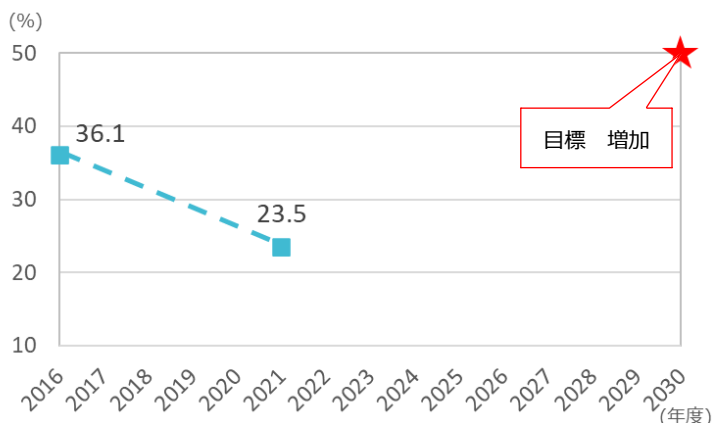
関連



自然環境や生態系が保全され、豊かな自然の恵みを楽しむまちをめざします。

指標の進捗状況

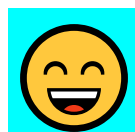
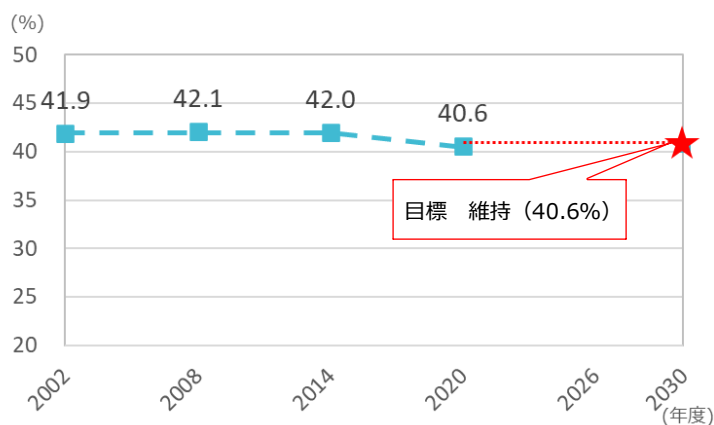
達成指標 自然環境への満足度



2021 年度
23.5%

2021 年度の市民意識調査の結果、自然環境への満足度は減少傾向となっています。

市内全体の緑被率



※ 2020 年度
40.6%

2020 年度に算出した市内全体の緑被率は 40.6%であり、この値を維持することを目標としています。

※データが得られた最新年度時点での評価

個別指標

個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況	市関連計画
☆自然環境保全活動推進員の委嘱人数（任期2年）〔延べ〕	226 人 (2021 年度)	249 人 (2023 年度)	350 人 (2030 年度)		生物多様性地域戦略
民有地緑化の箇所数を増やす（あいち森と緑づくり事業）	3 箇所 (2022 年度)	4 箇所 (2023 年度)	5 箇所 (2030 年度)		緑の基本計画
☆アダプト・プログラム参加団体数	10 団体 (2022 年度)	9 団体 (2023 年度)	15 団体 (2030 年度)		緑の基本計画
☆公園・緑地づくりのワークショップの実施数〔累計〕	2 公園 (2022 年度)	4 公園 (2023 年度)	10 公園 (2030 年度)		緑の基本計画

環境目標 4 循環型社会



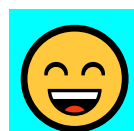
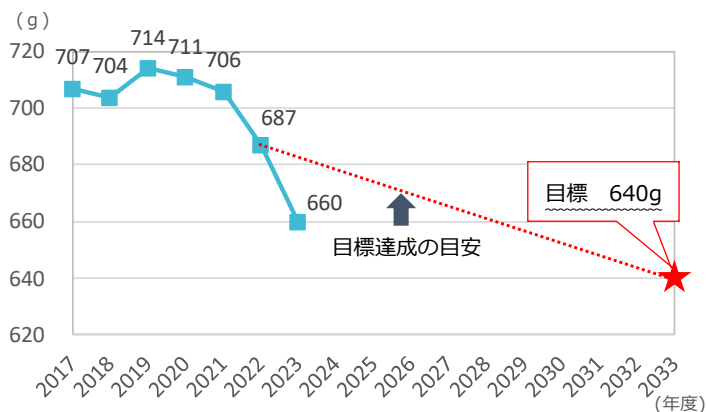
関連



4R やごみの適正処理に取り組み、ごみを減らし資源を循環することができるまちをめざします。

指標の進捗状況

達成指標 1人1日当たりごみ排出量



2023年度
660g

1人1日当たりごみ排出量は目標達成に向けて順調に進んでいます。
前年度に比べ減少しています。

個別指標

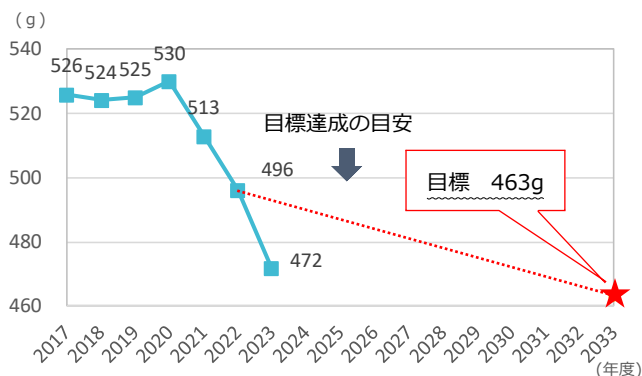
☆ 1人1日当たり家庭系ごみ排出量

1人1日当たり家庭系ごみ排出量は目標達成に向けて順調に進んでいます。

前年度に比べ減少しています。



2023年度
472g



個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況	市関連計画
事業系ごみ排出量	21,470 t (2022年度)	21,070 t (2023年度)	19,600 t (2033年度)		一般廃棄物処理基本計画
☆ごみ出しルールやマナーが守られているごみステーションの割合	88.0% (2022年度)	89.0% (2023年度)	90.0% (2024年度)		第六次総合計画
1人当たりごみ処理費用	14,741 円 (2021年度)	14,292 円 (2022年度)	11,131 円 (2028年度)		旧ごみ処理基本計画
資源化率 (事業者による資源化量含む)	21.8% (2022年度)	22.4% (2023年度)	28.0% (2033年度)		一般廃棄物処理基本計画

下線部：2024年3月に「ごみ処理基本計画」と「生活排水処理基本計画」を統合した「一般廃棄物処理基本計画」を策定したことに伴い、目標値等を変更しています。

環境目標 5 都市環境・生活環境



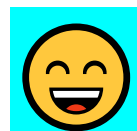
関連



快適な都市環境と良好な生活環境が確保されたまちをめざします。

指標の進捗状況

達成目標 交通の利便に対する満足度



2021 年度

2.86

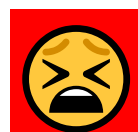
2021 年度の市民意識調査の結果、交通の利便に対する満足度は増加傾向となっています。

環境基準達成率（大気・水質・騒音）

2023 年度は、大気・水質・騒音に関する全 12 項目中 10 項目が環境基準を達成しています。

⑨生活環境項目 BOD の 75% 値（市内中小河川）では、12 地点中 1 地点で環境目標値（市独自目標）の超過を確認しました。ただし、これらの中小河川が流入する⑧庄内川では、環境基準を満たしています。市では、工場事業場への指導や、合併処理浄化槽の普及促進の取り組みを進めるとともに、下水道整備などの総合的な対策を継続して実施します。

⑫環境騒音（自動車騒音）では、環境基準をおおむね達成しており、騒音改善の措置を関係機関に要請する際の限度を超過した地点はありませんでした。



2023 年度

**12 項目中
10 項目達成**

項目		区分	測定値	単位	環境基準等	適合地点数 測定値点数	達成率 (%)	適合 可否
大気	①	二酸化硫黄(SO ₂) 日平均の 2% 除外値	0.000、0.002	ppm	日平均の 2% 除外値が 0.04ppm 以下であること。ただし、日平均 0.04ppm を超えた日が 2 日以上連続しないこと。	2/2	100	○
		超過日数	0	日				
	②	二酸化窒素(NO ₂) 日平均値の年間 98% 値	0.009~0.025	ppm	日平均の年間 98% 値が 0.06ppm 以下であること。	4/4	100	○
	③	浮遊粒子状物質(SPM) 日平均の 2% 除外値	0.024~0.031	mg/m ³	日平均の 2% 除外値が 0.10mg/m ³ 以下であること。ただし、日平均 0.10mg/m ³ を超えた日が 2 日以上連続しないこと。	4/4	100	○
		超過日数	0	日				
	④	一酸化炭素(CO) 日平均の 2% 除外値	0.34	ppm	日平均の 2% 除外値が 10ppm 以下であること。ただし、日平均 10ppm を超えた日が 2 日以上連続しないこと。	1/1	100	○
		超過日数	0	日				

項目			区分	測定値	単位	環境基準等	適合地点数 測定値点数	達成率 (%)	適合 可否
大気	⑤	揮発性有機化合物 濃度平均値	ベンゼン	0.0007～0.0011	mg/m ³	1年平均値が 0.003mg/m ³ 以下であること。	4/4	100	○
			トリクロロエチレン	<0.0003	mg/m ³	1年平均値が 0.13mg/m ³ 以下であること。	4/4		
			テトラクロロエチレン	<0.0003	mg/m ³	1年平均値が 0.2mg/m ³ 以下で あること。	4/4		
			ジクロロメタン	0.0004～0.0012	mg/m ³	1年平均値が 0.15mg/m ³ 以下 であること。	4/4		
	⑥	大気中のダイオキシン類平均値		0.012、0.020	pg-TEQ/m ³	1年平均値が 0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。	2/2	100	○
水質	⑦	健康項目 (庄内川・市内中小河川)		全項目適合	－	27 項目設定※1	17/17	100	○
	⑧	生活環境項目 生物化学的酸素要求量(BOD) の 75%値 (庄内川)		1.0～3.7	mg/L	2 mg/L 以下又は 5 mg/L 以下 (河川区域による)	5/5	100	○
	⑨	同(BOD)の 75%値 (市内中小河川)		0.6～6.4	mg/L	(市独自目標) 5mg/L 以下	11/12	91.6	×
	⑩	健康項目 (地下水)	メッシュ別調査	全項目適合	－	28 項目設定※2	1/1	100	○
騒音	⑪	環境騒音 (一般)	昼間	39～55	デシベル	55～60 デシベル以下 (地域による)	9/9	100	○
			夜間	35～48	デシベル	45～50 デシベル以下 (地域による)	9/9	100	
	⑫	環境騒音 (自動車騒音)	昼間	65～72	デシベル	70 デシベル以下	10055/10075	※3 99.8	×
				83.3～100	%				
			夜間	61～69	デシベル	65 デシベル以下	10035/10075	※3 99.6	
				67.9～100	%				

※1:カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサンの 27 項目。

※2:※1 のうち、シス-1,2-ジクロロエチレンに代わり、1,2-ジクロロエチレン、クロロエチレンを加えた 28 項目。

※3:騒音⑫環境騒音 (自動車騒音) の達成率は、対象とする全戸数の達成率

個別指標

個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況	市関連計画
☆市内バス※1の年間利用者数	4,043 千人 (2022 年度)	4,853 千人 (2023 年度)	5,415 千人 (2025 年度)		地域公共交通計画
基幹的公共交通の人口カバー率 (居住誘導区域)	65.7% (2010 年度)	65.3% (2020 年度)	65.5%以上 (2036 年度)		立地適正化計画
自転車通行空間の整備延長 [累計]	32.1km (2022 年度)	35.2km (2023 年度)	53.9km (2023 年度)		自転車活用推進計画
污水处理人口普及率	88.5% (2021 年度)	88.6% (2022 年度)	95.0% (2026 年度)		第六次総合計画

※1：名鉄バス及びかすがいシティバス

下線部：2024 年 3 月に「立地適正化計画」を一部改定したことに伴い、目標値の年度を変更しています。